

日本レオロジー学会中部支部第19回修士論文発表会

主催：日本レオロジー学会中部支部

日時：2026年3月4日（水）13：00－16：00

場所：岐阜大学 TOIC 棟/プレゼンテーションエリア

参加費：一般 4,000 円（第 17 回中部支部講演会参加費含む）、学生無料

プログラム：発表 14 分、質疑応答 5 分、交代 1 分

12：55 開会の挨拶 日本レオロジー学会中部支部 支部長 木村 浩

13：00－14：00 座長：岡本正巳（豊田工業大学）

1. ポリエチレングリコールハイドロゲルにおける水和水構造と力学・摩擦特性の相関解析
小倉脩平（三重大院工）
2. ポリスチレンおよびそのブロック共重合体薄膜における界面吸着鎖形成に及ぼす熱処理・溶媒処理の影響
市村俊英（三重大院工）
3. 中空粒子およびスメクタイト系クレイ混合水分散液のセシル液滴の乾燥構造
齋藤 薫（岐阜大院自然）

14：10－15：10 座長：高取永一（(株)東ソー分析センター）

4. 高純度環状ポリブタジエンの粘弾性
伊藤正浩（名大院工）
5. 面衝撃試験装置の開発と非晶性高分子材料の衝撃破損
真谷雄登（金沢大院理工）
6. 繰り返し変形下における高分子材料の疲労挙動の研究
筑波龍生（金沢大院理工）

15：20－16：00 座長：木村 浩（岐阜大学）

7. コンニャクグルコマンナンを原料とする微細繊維の作製及びそれを用いた高分子複合材料の物性評価
松尾康平（名工大院工）
8. 刺激に応答して構造変化する分子を架橋点とするエラストマーの調製及び力学特性
川地晋平（名工大院工）